



憲法九条が参院選の争点と云うが・・・

従来自民党は「よその国が攻撃された時、一緒に反撃する」として憲法九条の行使は憲法違反だから出来ない」としていた。ところが安倍政権は安保法で「できる」と変えた。しかし、憲法九条は国際紛争の武力解決を禁止、戦力を持たないとしている。

違反している」というトランプの主張にEU諸国は同意していない。六月に日本関係のタンカーが攻撃された。トランプはイランの攻撃と云う。「イランは敵だ」と日本に云わせ、核を巡るイランとの争いに日本を巻き込みたいのだろう。

九条がある限り

いくらトランプが「イランと戦争するから自衛隊を出せ」と云っても出来ない。

もし、イランが日本に敵対するならホルムズ海峡を毎日通るLNG船にミサイル、砲弾を撃つ。LNGが少し漏れれば爆発。以後LNG船は通れなくなり、日本へのLNGの供給は止まる。火力発電所、東京ガスが停まり日本経済は麻痺。船側に爆弾を付ける今回のタンカー攻撃は要らない。

「今度の参院選の争点は自衛隊を憲法に書き込む憲法改正」と云うのは、現憲法の制約を外し、どこかの戦争にも自衛隊を派遣できるようにするのが狙い。

武力ではホルムズ海峡の安全は得られない。平和外交だけが安全を実現できる。

タンカー攻撃は

「イランは核合意にあなたはどう思われますか？」

旭山動物園のオランウータン

北海道旭川市東旭川町

二〇一九年六月



動物本来の営みを見せてくれるのが「旭山動物園」。

オランウータン舎でその工夫に驚いた。

高さ17mの塔が二つ立ち、その間を鋼鉄の梁で結ぶ。

飼育員さんが餌をやりながら説明する「モグモグタイム」では、餌の置き方によりオランウータンは塔を登り梁にぶら下がって渉る。人間だったら下に安全ネットを張らねばならないが、オランウータンは一本の太いロープのみ。

ここではそんな場面を三つ描いたが、実際には一頭のオランウータンだ。母子以外は単独で樹上生活し、この絵のようにはならない。

人間は地上を歩くから手より足の方が長い。オランウータンは樹上生活の為、逆。足の指で枝を掴める。

先週は休みました。

